

堀江中学校 校長室だより

令和8年度 No.13

# さくら



令和8年6月29日(月)

## 雑感三話

### 第一話

本日で期末テストが終わりました。二日後には7月を迎えます。もう1年の半分もの時が過ぎたのですね。この間、自分は何をしていたのだろうか、人のために何ができたのだろうかと思うと、反省すべきことの多さに気づきます。

新年を迎えた時、皆さんの多くが新たな目標を心に抱いたことでしょう。今ここで、新たな年を迎えた半年前のことを思い出し、リスタートを切ることが必要なのではないのでしょうか。小さなことでいいから、一つずつ自分に課してゆくものをつくり、その課題に対して真剣に取り組むことが大切なのです。そうすれば、皆さんの道は開けてゆくのです。

### 第二話

大雨危険警報が発令された朝、通勤列車内にアナウンスが流れました。「本日は大雨の影響のため、列車の運行が遅れていることをお詫びいたします」

誰が何と言おうと自然災害の影響で、電鉄会社の責任ではありません。このアナウンスは必要なのでしょうか。私は考えました。この状況で、列車の運行が遅れていることにクレームをつける人がいるからか。もし、そうだとすると、そのような人が少なからずいるのなら、世も末だと思うわけです。皆さんはどう思いますか。

### 第三話

2週前の休日の朝、校長室に財布を置き忘れていたことに気づきました。財布の中に、当日、必要とするものを入れていたので、バイクで取りに行くことにしました。高速道路を使えば、50分もあれば学校に到着します。ヘルメットを抱え家を出ようとする、私に向かってうちのワンコが吠えるのです。正しくは、私の頭の上に向かって吠えているのです。「だめ！」と指示を出しても吠えるのをやめません。このワンコと暮らし始めて9年。初めての出来事でした。気にかかったので、ワンコをだっこしてやりました。ワンコは機嫌良く尻尾を振っていました。そのせいで、家を出るのが15分ほど遅れました。

このことを友人話すと、「それは、ワンコが何かの危険を教えてくれていたのでは」と言うのです。そのようなことがあるかどうかは、私には分かりません。しかし、なぜか友人の言葉を素直に聞くことができました。目に見えないものを信じる素直さは、私たちの心を豊かにしてくれます。

〈保護者の皆様へ〉

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

